

DF観光立国研究会 2023年9月度例会資料

インバウンド最前線報告

2023.9.4

三浦 陽一 ©

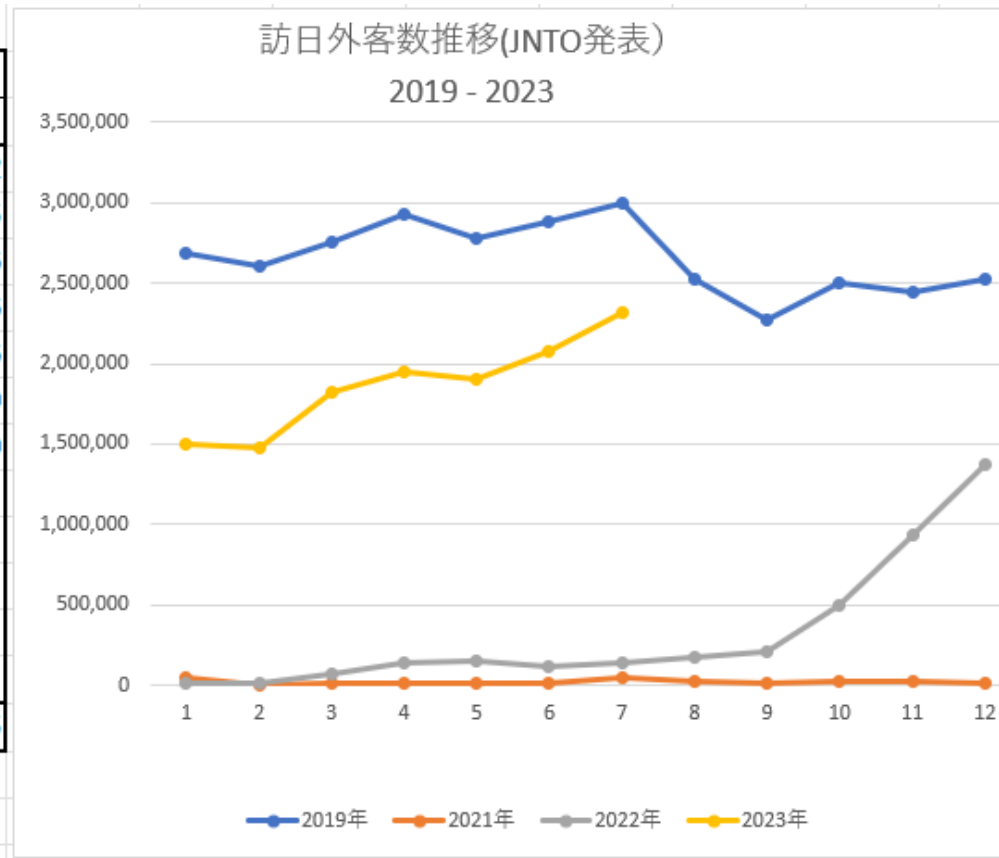
インバウンド最前線

・コロナ明け後の訪日外国人数： JNTO(日本政府観光局)データ

- 昨年10月の政府の入国規制緩和以降、訪日外国人数は急増しており、2023年6月には200万人越え、7月にはピーク時の8割まで回復。

	訪日外客数			
	2019	2021	2022	2023
1月	2,689,339	46,522	17,766	1,497,472
2月	2,604,322	7,355	16,719	1,475,455
3月	2,760,136	12,276	66,121	1,817,616
4月	2,926,685	10,853	139,548	1,949,236
5月	2,773,091	10,035	147,046	1,899,176
6月	2,880,041	9,251	120,430	2,073,300
7月	2,991,189	51,055	144,578	2,320,600
8月	2,520,134	25,916	169,902	
9月	2,272,883	17,720	206,500	
10月	2,496,568	22,113	498,646	
11月	2,441,274	20,682	934,500	
12月	2,526,387	12,084	1,370,000	
合計	31,882,049	245,862	3,831,756	13,032,855

(出典： 日本政府観光局 (JNTO)データ)



インバウンド再開

- ・従来から人気の観光地にツーリストが集中してオーバーツーリズムも
- ・東京の浅草寺はいつも人の波
- ・富士山は人気でも日本一だが、見えない時も、



インバウンド最前線

- ・インバウンド再開後、コロナ前とは異なる傾向(1)
- ・原宿は聖と俗を一度に見られる稀有なスポット(落差を楽しむ)



インバウンド最前線

- ・インバウンド再開後、コロナ前とは異なる傾向(2)
- ・伝統的な日本と現代のサブカルチャーを矛盾なく受け入れるツーリスト



(盆栽造り体験)



(アニメで有名な神社)



(秋葉原はサブカル聖地)

